

DSM、2018 年度上半期決算を発表

上半期業績ハイライト

- 事業全般での好業績を背景に好調な上半期決算を発表。
- 基本事業の売上高のオーガニック・セールス・グロース^注は推定 10%増と好調を継続。
- 為替による大きな逆風があるものの、基本事業における調整後 EBITDA の成長率は 7%となった。
- 基本事業の ROCE は 160bps（ベースポイント）増の 13.8%を達成。
- 一時的なビタミン価格上昇が調整後 EBITDA への 2 億 7,500 万ユーロ上乘せに寄与。
- 調整後 EBITDA 合計は 45%増、当期純利益は 103%増の 6 億 3,300 万ユーロ。
- 営業活動によるキャッシュフローは 53%増の 5 億 300 万ユーロ。
- 2018 年に 25%増配するという提案を反映した 0.77 ユーロの中間配当。
- 通期業績見通しを再度据え置く。

注： 買収・売却や為替レートの影響を除いた売上高成長率

主要暫定数値および指標¹

単位：100万ユーロ	2018年			2017年		増減 (%)		
	基本事業	一時的な ビタミンの 影響	グループ 合計	報告値	実質 既存 売上高	FX 及び その他 ²	実質 成長率 合計	一時的な ビタミンの 影響
売上高	4,429	365	4,794	4,320	10%	-7%	3%	8%
ニュートリション部門	2,840	365	3,205	2,778	10%	-8%	2%	13%
マテリアル部門	1,492		1,492	1,426	9%	-4%	5%	
調整後 EBITDA	771	275	1,046	721			7%	38%
ニュートリション部門	564	275	839	528			7%	52%
マテリアル部門	261		261	241			8%	
イノベーション部門	0		0	1				
コーポレート部門	-54		-54	-49				
EBITDA	754	275	1,029	689				
調整後 EBITDA マージン	17.40%		21.80%	16.70%				

¹ 調整後 EBITDA は、継続的事業の業績を対象とした代替的業績指標（APM）です。

² 本プレスリリースで開示している基本事業の業績は、DSM が可能な限り正確に見積もった一時的な要因と見込むビタミンによる影響を修正した業績指標、売上高および調整後 EBITDA です。

CEO のコメント

DSM 社 CEO 兼取締役会長 Feike Sijbesma（フェイク・シーベスマ）のコメント：

「効率化に向けた取り組みを追求し、投資方針の厳格な適用を維持しつつ市場を上回る成長に注力することが当社の業績を押し上げています。年初の好調に続き、上半期も好業績をご報告できることを非常に嬉しく思います。当社の事業全般にわたって既存売上高が市場を上回る成長を見せ、為替の大きな逆風にも関わらず基準となる調整後 EBITDA は順調に成長しています。本四半期中に、当社は Fibrant および DSM Sinochem Pharmaceuticals からのエグジットを発表し、パートナーシップを収益化するさらなる重要ステップを踏み出しました。当社の事業は好調を続けており、2018 年通期の見通しを引き続き維持します。

DSM は栄養、健康、持続可能な暮らしの分野において事業を展開する「purpose-led」（目的主導型）かつ科学ベースの企業を目指してさらに進化を続けており、このほど打ち出した新たな中期戦略がオーガニック・セールス・グロースの更なる成長拡大と EBITDA の勢いの持続をもたらすものと確信しています。すでに中間配当に反映されている 2018 年の増配は、将来的な収益の成長に対する当社の自信を示すものです。」

第 2 四半期業績ハイライト

- 事業全般での好業績を背景に好調な第 2 四半期決算を発表。
- 基本事業のオーガニック・セールス・グロースは推定 8%と好調を持続。
- 為替による大きな逆風があるものの、基本事業における調整後 EBITDA の成長率は 6%となった。
- ニュートリション：オーガニック・セールス・グロースは 8%の成長、基本事業における調整後 EBITDA は 6%の成長。
- マテリアル部門：オーガニック・セールス・グロースは 7%増、調整後 EBITDA は 5%増。
- 一時的なビタミン価格上昇が調整後 EBITDA への 1 億 1,000 万ユーロ上乘せに寄与。
- 調整後 EBITDA 合計は 35%増。

主要暫定数値および指標¹

単位：100万ユーロ	基本事業	2018年第	グループ	2017年第	増減(%)				
		2四半期		合計	2四半期	報告値	実質既存 売上高	FX及びその 他2	実質成長 率合計
売上高	2,214	145	2,359	2,161	8%	-6%	2%	7%	9%
ニュートリション部門	1,410	145	1,555	1,380	8%	-6%	2%	11%	13%
マテリアル部門	754		754	725	7%	-3%	4%		4%
調整後EBITDA	398	110	508	376			6%	29%	35%
ニュートリション部門	287	110	397	271			6%	40%	46%
マテリアル部門	135		135	128			5%		5%
イノベーション部門	1		1	0					
コーポレート部門	-25		-25	-23					
EBITDA	393	110	503	355					
調整後EBITDAマージン	18.00%		21.50%	17.40%					

¹ 調整後 EBITDA は、継続的事業の業績を対象とした代替的業績指標（APM）です。

² 本プレスリリースで開示している基本事業の業績は、DSM が可能な限り正確に見積もった一時的な要因と見込むビタミンによる影響を修正した業績指標、売上高および調整後 EBITDA です。

2018 年度の展望

DSM は、2018 年第 1 四半期に示した 2018 年通期の見通しを据え置くこととしました。また、調整後 EBITDA の成長率は 25% に達する勢いで伸び、この結果 ROCE も拡大する見込みです。この見通しの前提は以下のとおりです。

- 為替変動を考慮しない場合、基本事業の調整後 EBITDA は 2 桁台前半の成長率で伸びる。
- 外国為替のマイナス要因は、調整後 EBITDA を 7,000 万ユーロ程度下押しする。
- 異例なビタミン価格が設定されている環境下にあることに起因して、調整後 EBITDA に推定 2 億 7,500 万ユーロの上乗せ効果が見込まれる。

DSM – Bright Science. Brighter Living.™

Royal DSM は、栄養、健康、持続可能な暮らしの分野において事業を展開する「purpose-led」（目的主導型）のグローバル企業です。経済的繁栄、環境問題への取り組み、そして社会の発展を促進し、DSM と関わる全ての人々にとって持続可能な価値を創造します。DSM は、食品や栄養補助食品、飼料、パーソナルケアおよびアロマ、医療機器、環境に配慮した製品および用途、新たなモビリティとコネクティビティの分野において革新的なビジネスソリューションを提供します。DSM および関連会社の年間の純売上高はおよそ 100 億ユーロで、社員数は約 2 万 3,000 名、Euronext Amsterdam に上場しています。詳細については www.dsm.com をご覧ください。

* 本リリースは 2018 年 8 月 1 日に DSM 社から発表されたプレスリリースを抄訳したものです。

将来予測に基づく記述

本プレスリリースには、将来予測に基づく記述が含まれています。これらの記述は DSM 経営陣による現時点での期待、推定、予測、および現時点で当社が入手可能な情報に基づいています。これらの記述には、予測が困難な特定のリスクと不確実性が含まれることから、DSM はその予測の実現については保証しません。また、DSM は本プレスリリースに含まれる記述を更新する義務を負いません。